

1 二見中学校 校訓



2 本年度の学校教育目標

失敗をおそれず、挑戦を続ける人を育てる

学校創立の精神である「校訓」を受け継ぎ、時代の変化に柔軟に対応しながら、失敗も次への教訓にして挑戦し続けられる人材を育てる教育をめざす。

3 本年度の重点課題

「教師も生徒も、人権意識の高い学校をめざす」

- **人権尊重を基盤にした学校教育の推進**
「いじめ」や「SNSをめぐるトラブル」の防止等
- **「学力向上」の推進**
保・幼・小・中連携の推進、基礎・基本の徹底、ことばの教育の充実、「主体的・対話的で深い学び」型の授業への転換等
- **キャリア教育の充実**
自己肯定感を高め、意欲をもって進路へ取り組む意識の向上。等
- **生徒支援の推進**
問題行動や不登校の未然防止と改善、求められる特別支援教育の充実等

4 本年度のチャレンジ 次のことを積極的に取り組みます

知 - 自治 -	<ol style="list-style-type: none"> 1. 基礎・基本の確実な定着 朝の学習（読書等）、授業（小テスト・ドリル・音読等） 2. 「主体的・対話的で深い学び」型授業の実践 教科授業等での討論・発表・記述等 3. 幼・保・小・中（チーム二見）の連携による授業改善・手立ての共有化。CRTテストによる生徒の弱点の明確化と解決に向けた取り組み 校区ユニット会議の継続 等 4. キャリア教育の工夫・改善 体験を重視した生き方学習の推進・進路学習の工夫・改善等 5. 個に応じた指導の充実 少人数授業・教師の複数指導・発達障がい等に 対応する合理的配慮 等 6. 「学力向上」に向けた家庭学習の定着促進 学習ノート、生活ノートの活用 等
徳 - 協同 -	<ol style="list-style-type: none"> 1. 生徒会活動の充実 「I♥FUTAMI宣言」活動の更なる推進（生徒の手による自治、規範意識の確立） 挨拶、ルール等の徹底や「いじめ」未然防止の取組。学習・歌唱等の教え合いの取組。 美化・エコやボランティア活動等の環境教育の推進・スマホ対策。等 2. ことばの教育の充実によるチームワークやコミュニケーション能力の育成 3. 道徳授業の工夫・改善、評価の研究 4. 人権教育の充実・人権文化の醸成 5. 校内掲示の充実 取組成果物の活用 等
体 - 健康 -	<ol style="list-style-type: none"> 1. 保健体育授業の充実 体力向上・生涯スポーツの態度育成 ・集団行動の徹底 ・話し合い活動の推進 ・新体力テストの活用 ・ICTの活用 ・評価を指導に活かす「指導と評価の一体化」 2. 健康・安全教育の充実 喫煙防止教育、性教育、ネット依存予防、熱中症予防等 3. 部活動の適正化 勝利至上主義を排し、義務教育における部活動の目的に照らした活動の推進、ノー部活デーの徹底

行動する教師集団！！

- 問題行動ゼロをめざす一枚岩の教師集団の形成
ぬくもりと厳しさの両面からのアプローチ
- 報告・連絡・相談・確認検証機能の徹底、
保護者との密な連絡・連携の推進
- PDCAサイクルによる全教育活動についての
評価に基づく指導の工夫・改善
- 全教師が授業力向上をめざす意識改革
研究授業の推進・校区ユニット会議との連携
- 生徒・保護者アンケートを活かす授業の改善 等

課題への各種取組み

- ▶ 求められる特別支援教育や生徒支援体制の構築 個別学習指導、複数指導の推進、通級指導教育の充実 等
- ▶ 不登校、問題行動の未然防止の推進、指導体制の充実。保護者との連携。
家庭支援、校内適応教室（ひだまり教室）の充実。関係機関との連携強化。
- ▶ SC（スクールカウンセラー）・SSW（スクールソーシャルワーカー）活用の推進。
「ふれあいサポーター（地域の皆さま）」の継続。「中学校給食」の安全で円滑な運営 等。

5 信頼される学校を目指して

1. **開かれた学校**
 - オープンスクールの実施。
 - 学校だより、学校ホームページによる情報発信の充実。
2. **家庭・地域等との連携**
 - 「ふれあいサポーター」の継続。PTA・地区愛護協議会・補導委員会等との連携による地域見守り活動。
（毎月15日「こども安全の日」や「こども110番の家」の充実等）。
・地域行事やボランティア活動への参加 等。
 - 校内適応教室、その他の教育活動への地域人材の活用
（学習応援団、ブックママ等）。